

授業科目

臨床栄養管理

担当教員名 永井 徹	対象学年	4	対象学科	健栄
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○	◎	◎

授業の概要

チーム医療における他職種間との連携・協働の必要性を理解する。各疾患における病態、病状による栄養評価および栄養管理法を学び、栄養管理計画の立案方法を修得する。

授業の目的

傷病者の身体状況・病態、薬剤の服用状況および摂食機能を考慮した栄養管理を実践するために、チーム医療における他職種との連携を理解し、適切な栄養管理計画を傷病者、家族へ提案できることを目指す。

学習目標

1. 栄養サポートチーム（NST）における栄養管理計画を作成できる。
2. 各疾患における栄養評価と栄養補給法について、具体的に提案できる。
3. 医療職のメンバーとして、傷病者に適切な栄養管理について協議できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	栄養サポートチームに必要な栄養補給法の知識	講義とカンファレンス	永井 徹
2	各疾患における栄養摂取量の決定に必要な栄養評価方法	症例提示によるカンファレンス	永井 徹
3	症例における栄養ケアプラン立案、発表および討議（内分泌疾患）	症例提示によるカンファレンス	永井 徹
4	症例における栄養ケアプラン立案、発表および討議（循環器疾患）	症例提示によるカンファレンス	永井 徹
5	症例における栄養ケアプラン立案、発表および討議（腎臓疾患）	症例提示によるカンファレンス	永井 徹
6	症例における栄養ケアプラン立案、発表および討議（消化器疾患）	症例提示によるカンファレンス	永井 徹
7	症例における栄養ケアプラン立案、発表および討議（がん）	症例提示によるカンファレンス	永井 徹
8	まとめ	症例検討における立案とカンファレンス	永井 徹

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	改訂第4版NSTガイドブック 2014	日本病態栄養学会編	メディカルレビュー社	2014年	3,500円+税	
	静脈経腸栄養ガイドライン	日本静脈経腸栄養学会編	照林社	2013年	4,000円+税	
その他の資料						

評価方法

レポートによる評価

履修上の留意点

コミュニケーション、プレゼンテーションに関する基本事項を復習しておく。

オフィスアワー・連絡先

toru-nagai@nuhw.ac.jp